

平成24年7月12日 ワイルドだろお〜?

ふっくんさっちゃんのケージの周りの田んぼでは、生き物にやさしい取り組みをしています。冬にも水をはる「冬水田んぼ」、水路から魚が田んぼに上がってこられる「水田魚道」、田んぼから水を抜く中干し時期にも水をたたえて生き物が逃げ込める「退避溝」、その中干し時期を、おたまじゃくしがカエルになるまで待ってあげる「中干し延期」、水路の流れを緩やかにしてあげて魚が住みやすい「堰上げ水路」などですが、

「生き物の数が目に見えて変わった」と農家さんたちも驚いています。

特に増えたという生き物が先日もお風呂に入りに来た（というか常にいます）アオサギ。



固定監視カメラにバッチリ写りました。あれっ？アオサギ支援本部だったかな？と錯覚するほど입니다。いこい館のライブカメラでも、鳥が3羽写っていることがよくあります（笑）今日も、アオサギが魚を捕まえるシーンの撮影にバッチリ成功して大喜びしました！！あれっ？何支援本部でしたっけ？さらに農家さんが選ぶ「急に増えた生き物」第2位は、ヘビです。怖かったですが、写真撮れました。



ヘビなんか増えなくていいよっ！と思うかもしれませんが、ある特定の生き物だけ、コウノトリだけ、増やすということは、できません。生態系のトップにいる生き物を増やしたいなら、生態系ピラミッドごと大きくする必要があります。コウノトリが生きる土台となる生き物たちが増えてくれないことには、コウノトリもまた、生きていくことはできません。ヘビが増えることもまた、喜ばしいことなんです。シマヘビを1匹、いこい館で水槽に入れて飼っています。エサは、生きたカエルです。

ワイルドだろお〜?